

# 井草会報

2007  
No.40

発行 井草会  
練馬区上石神井2-2-43  
東京都立井草高等学校内

## 同窓会は「あなた」の参加を待っています

井草会 会長 遠矢 良 隆

本年度開催される記念同窓会は、卒業生の誰もが参加できる行事でこの10年間に5回開催されました。その時々々の記念学年を含め、多くの参加者で毎回活気あふれる催しとなっております。時を越えて再会し、それぞれの高校3年を振り返り、語り合える場に参加してみても如何ですか。

同窓会は卒業生全体のつながりの輪を広げるために、毎年新たな事業を加え活動しております。本年度もインターネット活用の充実を計るために、井草会ホームページのリニューアルを行っております。1つのテーマを継続し定着させることが、同窓会への関心、協力、参加につながって行きます。

多くの卒業生が参加できる記念同窓会、新入会員を含め年代を越えて情報交換ができる井草会ホームページ、どれも卒業生に協力して頂くことで同窓会は発展していきます。

同窓会では、その他にもいろいろな事業を行っておりますので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。



## 2007 同窓会開催案内

日 時：平成19年8月25日（土） 12:30～15:00  
会 場：京王プラザホテル(新宿) コンコードボールルーム  
（電話03-3344-0111）  
会 費：9,000円

ただし、記念学年は下記の通りです。

- ♣古稀を祝って、7回（S30年卒）、8回（S31年卒）は、・・・8,000円
- ♠還暦を祝って、17回（S40年卒）、18回（S41年卒）は、・・・8,000円
- ♥卒業30年を記念して、29回（S52年卒）、30回（S53年卒）は、・・・8,000円
- ◆新入会員を歓迎して、58回（H18年卒）、59回（H19年卒）は、・・・2,000円

### ★2007同窓会の申し込み方法

- 同封の振込用紙で7月27日(金)までに参加費をお振込みください。
- 振込領収書が入場券となりますので、当日お忘れなくご持参ください。
- 8月7日(火)までにキャンセルの方には、手数料(1,000円)を差し引いて参加費をお返しいたします。

連絡先：事務局 0120-066-193 (FAX兼用)  
(なお、留守電の時は、氏名、卒年、組名を必ずお入れください。)



### 目 次

2007同窓会開催案内	p 1	インターネット委員会発足にあたって	p 8
記念学年幹事からの呼びかけ	p 2	臨海学校について (三島隆暢氏)	p 8
出席恩師からの便り	p 3	キャンパスニュース	p 9
OB・OGインタビュー (西田 実氏)	p 4・5	クラブ活動めぐり	p 10
同期会・クラス会報告	p 6・7	幹事総会報告	p 11
		井草会掲示板	p 12

# 集 ま ろ う ! 2 0 0 7 同 窓 会

恒例となった記念同窓会も今回で6回目となります。クラス会や同期会と違って「50歳以上も歳の離れた人々が一堂に会して、うまくいくだろうか？」そんな心配をしながらスタートしましたが、おかげさまで毎回300名を超える参加をいただきなんとか継続して行くことができました。これもひとえに記念学年幹事の方々のご協力のお陰と深く感謝していますが、同時に、井草生の「遊ぶこと・楽しむこと」への世代を越えた「執念」さえも感じさせてくれます。今年は8月25日(土)12:30から、会場もおなじみの京王プラザホテルで行います。記念学年の方はもちろん、井草高校に在籍していた方ならどなたでもご参加ください。思いがけない懐かしい顔に逢えるかもしれませんよ！

(同窓会実行委員長 森井 出)

## 7回 (S30年卒) の皆様へ

卒業から52年、半世紀が経ってしまいましたが、井草高校も井草会も元気です。今年と同窓会にぜひ同期の集まりを、クラスの集まりを盛大に開き、懐かしい時代を、顔を、思い出したいと思えます。

昨年12月より、何回かクラス幹事が集まり、同窓会への参加を相談してきました。幹事よりお誘いもあるかと思いますが、井草会報に同封されている参加申込書によりぜひご出席のお手続きをお願いいたします。幹事一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

幹事

- A組 関 信夫 大村洋子 B組 関場昭徳 中村喜久子  
C組 飯島英行 中井淑子 D組 谷 明 渡辺さき子  
E組 川西基裕 山口淳子

## 8回(S31年卒)の皆様！心からお待ちしています!!

古稀を迎える私達に同窓会のご配慮をいただきましたので、まずは「2007井草同窓会」で恩師をはじめ、友人達との再会を喜びあい、引き続き“同期会”で、さらにじっくりと旧交を温めていただくというのが、全クラス幹事の企画です。二度は来ない、この貴重な機会に皆様どうかお誘い合わせのうえ、多数参集いただき、往時を偲び、近況を語り合い、さらに新たな出逢いを楽しんでいただきますよう、心からお待ち申しあげます。

幹事

- A組 小川・川島 B組 瀬尾・遠藤・相澤 C組 吉村・荒井  
小林・衛藤 D組 中西・近藤・前島 E組 蕪木・織部

## 17回 (昭和40年卒) 卒業生 全員集合！

17回生の皆さんお元気ですか。還暦という人生の区切りを迎えましたが、これまでと同じように働かれています方、また第二の人生として、これまでできなかった趣味や旅行などを楽しまれている方も多いことと思います。

そんなとき、ちょうど巡ってきた記念同窓会。高校時代の懐かしい友や恩師との語らいの中で、青春まっただ中のあの時にタイムスリップしてみようではありませんか。

幹事

- A組 本橋雅美 B組 西田実 C組 平野一三  
D組 林郁也 E組 森井出 関根(原田)佳子  
F組 林(小高)喜美子 G組 月岡健一

## 18回 (S41年卒) の仲間たちへ

初めての同期会を開いてから、あっという間に10年が過ぎてしまいました。そして、気が付けば、何と還暦を迎える歳になり、同窓会から記念学年として参加の呼びかけを受けました。そこで、同期のクラス幹事が集まり、今回の同窓会の会場を同期の仲間の再会の場にしようということになりました。

「今までどうしてた？ これからもよろしく！」とにぎやかに声を掛け合って、旧交を温め合ひましょう。まだ、参加を迷っている方も、この呼びかけでぜひ心を決めてご出席ください。幹事一同、心よりお待ちしております。

幹事

- A組 八巻孝夫 山根(伊藤)佳代子 B組 平山一世 磯辺文雄  
C組 並木幸直 堀越(西久保)友子 D組 藤岡大和 和田(飯川)サチコ  
E組 吉井信幸 中村(佐藤)啓子 F組 松本一彦 大久保(河野)みつ江  
G組 勝又康男 丸茂(柏井)恵 H組 藤井宏治 内田(山下)なか子  
I組 新堀達也 J組 永島(渡辺)寿江 市野川(黒田)美代子

## 29回 (S52年卒) の皆様へ

♪花びら影深く八重桜咲きわたり春また夏へ・・・♪ 懐かしい井草の校歌、ワルツの校歌なんて素敵ですよ。そんな素敵な高校時代に戻ってみませんか？我々の代は記念学年(卒業30年)ということなので是非多くの方々のご参加をお待ちしております。

幹事

- A組 吉田映一郎 B組 田中信雄  
C組 山田(芹沢)明美 川原(東条)弓 D組 遠藤(伊藤)恵子  
E組 大内勝司 F組 佐藤匡玄 採田(辻)邦子  
G組 吉富(海野)滋子 H組 上津原(嶋原)弘子 大谷(高木)こずえ  
I組 樗木荘太

## 30回 (S53年卒) の皆様へ

「街並みが変わり、若者たちの風貌があ頃の私たちとは激変してしまっても、思い出や過去の歴史はいつも心の中で生々しくよみがえる。そんな懐かしさやいろいろな心の中の記憶をたどるために、今年こそ皆さん集合してみたいはいかがでしょうか。

30回生掲示板ブログ 「8月25日にお会いしましょう」

好評展開中 <http://blog.goo.ne.jp/asugi03/>

幹事

- A組 井口浩 矢嶋(計良)真美 B組 山田信 酒井(米津)匡子  
C組 西増健一郎 高橋(石塚)理子 D組 大木祐悟 山村(今井)寛子  
E組 黒木一幸 大熊(山口)三香子 F組 辻田洋一 押場(橋爪)由美  
G組 新井信晶 三井悦子 H組 大場肇 岩崎静枝  
I組 宮尾一弘 鈴木(鶴井)聖子

2007 同窓会ご出席恩師の便り (2007年4月30日現在 敬称略)

- 広川 一夫 昨年9月卓球の試合中にアキレス腱断裂。現在(3/4)は又卓球も出来るまでに回復しました。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。
- 吉瀬 勲 加齢と共に雑用が増え、諸事に時間がかかる昨今です。今年は掛け算の「九九の表」の卒業年！早いですね。昨春から、市内のボランティア活動に加わり、中学生に数学を教えながら元気を貰っています。
- 大沢 清男 とにかく元気で過ごしています。
- 藤波 恒郎 都立高校4校で理科(生物)教諭として34年間勤め、埼玉県立高校では15年非常勤で衛生学講師をし、平成元年から専門学校(保育・福祉医療関係)で勤め、平成18年3月で退職し、現在は南越谷健身会クリニックで渉外の仕事を週3日手伝っております。9月で79歳。
- 今野 寛雄 幼稚園から高校までの私学で相変わらず生徒相手を続けています。桜の井草を想い出していつも自慢して、本校も八重桜を植えました。井草の発展を祈ってます。
- 荒田 政和 同窓会をず〜っと失礼していましたので今回は出席します。元気に毎日徘徊しています。
- 岩崎 英子 現在は染色教室もやめ自宅で静かに過ごしています。元気です。
- 森田 穰二 04年夏、閉塞性動脈硬化症発病。'06年3月変形性股関節症併発。11/13入院。11/21手術(人工股関節全置換手術)。12/20退院予定のところ12/15転倒骨折。07/02/15リハビリ専門施設へ転院(自宅近辺)3月末退院予定。
- 佐藤 光一 現在東村山高校にて頑張っております。皆様にお会いできることを楽しみにしております。
- 大浦 暁生 3月1日に前立腺肥大で手術をしましたが、順調に回復し、もとどおりの生活に戻って研究会や翻訳の仕事などをこなしています。
- 植田隆之助 歌舞伎や邦楽の鑑賞、研究会への出席などで日々を過ごしておりますが、これも程ほどに感じている昨今です。やはり体力の衰えでしょうか。夏に弱い植田ですが、8月25日にはなんとか出席したいと思っております。
- 毛利 和夫 80歳。男性の平均寿命はクリアしたので、ついでに、女性の平均寿命にもチャレンジしてみましょう。アタックナンバーワン！〇〇ヒマなしで、執筆生活にビジーです。
- 掛川 久 この半年のうちに人生の岐路に立つような大病を二つ経験しました。体調の維持に努め、井草会に出席したいと考えています。
- 福島 達雄 去年傘寿を迎えました。おかげさまで元気に過ごしております。去年は井草での卒業担任をしたクラスのHR委員の寺島昌治君が亡くなり、ショックでした。同窓生及び旧職員の皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。
- 平井 英一 係の方いろいろご苦勞様です。組織活動は大変です。
- 福島美恵子 目下元気ですから、出席の予定で皆様にお会いできるのを楽しみにしています。
- 菊地 広志 30年〜20年前がとてなつかしく思われます。つばき総合高校で最後をと思っております。
- 天野 敏雄 健康上の理由で出席するかどうかわかりません。一応出席にしておきます。楽しみにしています。
- 石井恵理子 定年が見える年になりました。多忙の波にのまれそうにもなりますが、マイ・ペースでがんばっています。
- 小田島哲哉 今年は何と傘寿を迎えるわけで、ますます井草高で共に過ごした皆さんがなつかしく思えてなりません。お祝いをしてくれるクラスもあり、嬉しい限りです。お招きありがたく拝受。お世話下さる方々に感謝し、多くの人たちに逢えることを楽しみにしています。
- 佐藤 幹一 東京学芸大学を定年退職後、東京ニューシティ管弦楽団の理事を務め、多少業界との関係を保っています。
- 鎌田 敏雄 当日皆様に会えるのを楽しみにしています。
- 名倉 敏生 お手紙ありがとうございます。出席するつもりですが、高齢のため先がわかりません。近況は地域ボランティアをやっています。少しは恩返しのもつもりです。
- 鳶森 敏 元気に過ごしています。
- 和方 富子 相変わらず病気知らずで、コーラスやピアノの指導と拡大写本、音訳等のボランティアで元気に飛び回っています。
- 森 弘安 当日を楽しみにしています。

高校58回(H18年卒)の皆様へ

- 各クラスの幹事は、次の方々です。
- A組 吉澤 潤也 青木紗依子  
 B組 遠藤 直人 小林美那子  
 C組 相川 伸之 御邊明日香  
 D組 神野 達哉 本間 未希  
 E組 河合研太郎 秋山 沙希  
 F組 棚田 雄貴 相原 恵  
 G組 大山 祥平 渋谷 愛

高校59回(H19年卒)の皆様へ

- 各クラスの幹事は、次の方々です。
- A組 斉藤 奈央 峰岸 達彦  
 B組 大原 彩花 山崎 絵里  
 C組 石井 重人 井上 聖子  
 D組 安藤 奈美 大月 誠  
 本田 直子  
 E組 重田 哲平 中村 友美  
 F組 服部万記子 町田 裕樹  
 G組 上条 匠 三谷 沙織



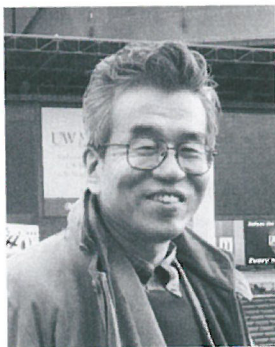
# O B • O I G

17回B組 (S40年卒)

西田 実さん

## インタビュー

団塊の世代といわれる人たちの大量退職が2007年問題としてマスコミでも話題となっています。今回紹介する高校17回生の西田実さんは昨年還暦を迎え、ちょうど60歳でパソコン界のノーベル賞ともいえるMVPアワードを受賞されました。また、長年井草高校同窓会の幹事としても活躍され、いつも新しいことに積極的にチャレンジされています。



### MVPアワードとは

マイクロソフトが個人の活動を評価する特別な賞です。

MVP (Most Valuable Professional) とはマイクロソフトの製品や技術をより多くの人たちに伝えようと務めた個人を表彰するものです。オンライン上では主に掲示板での投稿や記事の投稿、アクセス数の多い様々な情報を提供しているサイト等のコミュニティ活動が、オフラインではコミュニティの勉強会や雑誌などの執筆活動がMVPプログラムの対象になっています。また、MVPアワードの表彰は全世界で行われており、現在は、世界90か国以上、3,000名を超える方々が MVPとして精力的な活動を続けています。日本国内のMVPアワード受賞者(MSMVP)は200人余りいます。

### Q. 具体的にどのような活動をされているのでしょうか？

私の場合は、エクセルを専門分野として認定されました。エクセルのMSMVPは日本では7名ほどいます。インターネット上のコミュニティサイト（注：答えてねっとでは「マックちゃん」moug.netでは「Macky」というハンドルネームで登録されています）で、エクセルに関する質問を中心に回答しています。質問者は初心者からパソコンのインストラクターまで広範囲の人が対象になっています。

また、1～2年に1回、マイクロソフト社の本社があるシアトルで、全世界のMSMVPが一堂に会するMVPサミットが開催されます。本年は3月12日～15日に開催され、日本からは私を含めて100名弱が、全世界では1,700名に及ぶMVPが参加し、専門分野ごとに分かれたセッションではMS社のエクセル開発チームとともにこれまでの問題点や次期バージョンでの改良点などについて話し合われました。

### Q. 高校卒業後の経歴とパソコンとの出会いは？

井草高校卒業後、東京工業大学に進学し、大学院では化学科で有機化学を専攻しました。

製薬会社に入社後も一貫して有機化学の現場で働いていました。特に、50歳になる直前には、会社から東京理科大学（向山研究室）に2年間派遣され、若い大学院生や研究生とともに最新の有機化学を学び、非常に良い経験をすることができました。2年後に、最新の知識や技術を習得し

て会社に戻ったのですが、残念なことに、担当業務がこれまでとは全く違った医学関連文書の翻訳となりました。そのとき文書入力のためのワープロとして初めてパソコンに触れることになりました。

### Q. パソコンはどのようにしてマスターされたのでしょうか？

パソコンに最初に触れたのがちょうど50歳を過ぎたときで、最初は全くパソコンの動かし方すらわからなかった状況でした。しかし、パソコン（特にエクセル）には無限の可能性を感じ、これを利用すれば各種面で大幅な業務改善ができると思ったのがエクセルにはまり込んだきっかけです。基本的には参考書などは読まずに、自分のしたいことを実現するために必要な知識や操作をその場で1つ1つ積み重ね、実戦で解決しながら覚えていきました。このようにして3年ほどでエクセルを一通りマスターしましたが、エクセルの操作1つをマスターすると、その他のオフィスソフトなどは、マニュアルなしでも直感的に操作できるようになりました。

### Q. 中高年の皆さんがパソコンをマスターするにはどのような方法がありますか？

経験的に言うと、多くの中高年の方がパソコンアレルギーやテクノストレスになるのは、その時に必要としない機

.....

能に記載されている参考書などを読むことが原因になっているような気がします。実際には右クリックでほとんどの操作が可能ですし、それでわからないときはヘルプを利用すれば、参考書の必要はほとんどないと思います。

このような、参考書にはない実戦経験で得られた知識などを皆さんに提供してきたことがMVPとして評価されたのではないかと考えていますが、今後もこのような経験をもとに、特に中高年のパソコン入門の支援ができるような活動をやっていきたいと思っています。

**Q. 高校時代はどのような生活を送られたのですか**

1年生のときには、先生の授業態度が悪いとして社会科の大隅先生をHRに呼び出し、つるし上げようとした事件などもありました。また、私は、ドアを開けると時差式で黒板消しが落ちたり水がかかるようにしたいと装置を工夫してドアにセットしたりするなど、種々のいたづらを考案して先生や同級生がびっくりするのを見て喜んでいたりしていました。このように高校にいること自体が楽しかったため、授業が終わっても、すぐに帰宅せずに学校に残っていたことが多かったように思います。そのようなこともあり、当時の定時制の文化祭である「観月祭」に参加した思い出もあります。私は、人生の中で最も影響力の大きい高校時代を楽しく送ることができましたが、これが長年にわたり同窓会活動を行っている原動力になっているように思います。

**Q. どのような勉強をしていましたか？**

現在の入試制度とは違い、当時の井草高校の男性は自分を含めて第一志望校に合格しなかった人（いわゆる回されてきた人）がほとんどでした。しかし、自分自身は第一志望不合格のショックが全くありませんでした。一方、周囲の同級生は私よりはるかに勉強が良くできる人が多くいました。生来怠け者の私はこのような友達に引っぱられるようにして、遊びながら学ぶというスタイルで勉強しました。例えば友達が日本史などに詳しくければ、その人に対抗できるように、教科書には書いていないような専門的な詳しい勉強をしました。もちろん、私の最も好きな化学でも受験とは関係なく教科書以外の専門の参考書などを読みました。

一方、先生方にもユニークな方が多く、現在ならとても許されそうなことではないのですが、例えば数学担当の西野先生からは、当時のカリキュラムや教科書を全く無視したプリントによる授業で、相対性原理や行列式などを教えていただきました。

**Q. 現在の井草生に贈る言葉は**

最近では、偏差値至上主義や必須科目の履修不足の問題など、受験に不必要な科目は勉強しないほうがよいというような風潮が見られます。しかし、私が当時井草高校で実際に経験したことからは、まったく逆のことが言えるので

はないでしょうか。例えば、受験には直接関係のない一見無駄であるような専門的知識や経験が、その後の人生において大きな自信となり、何かにチャレンジするときの基礎となったような気がします。また、その基本にあるのは、偏差値などに惑わされるのではなく、自分の可能性を疑わずに、目標に向かっていったことです。実際に、そのような環境の中にあつた当時のわれわれのクラスの男子学生は半分以上が実際に国公立や早稲田、慶應などの有名私大に進学したように思います。

**Q. 今後の目標をお聞かせください**

私も昨年60歳になりましたが、これを一区切りとして、第二の人生は、パソコンの知識や経験を生かしたボランティア活動などをしてと思っています。特に中高年の人が覚えやすい、エクセルやワードの使い方を、ネットや書籍などで広めていければよいと思っています。



MVPサミット会場となったマイクロソフト社

**OB・OGインタビューにご登場いただく方をご紹介します**

皆様方のまわりにおられる同窓生の中で、仕事やボランティア活動などいろいろな分野でユニークな活躍をされている方がいらっしゃると思います。

このような方をご存知でしたら、OB・OGインタビューで紹介したいと思っていますので、是非情報をお寄せください。

連絡先につきましては、下記までFAXにてお願いいたします。

連絡先：井草会事務局 FAX 0120-066-193

- 内 容：1) 候補者の氏名、卒業年度、クラス、連絡先（住所、電話番号）  
 2) 候補者のご活躍の分野とその内容について  
 3) 推薦者の連絡先（住所、電話番号）



# 2006年度 同期会・クラス会/OB・OG会報告



4回Eクラス会  
H18年5月1日 神楽坂リアンス



38回Eクラス会  
H18年5月20日 新宿 aria Hu Tokyo



4回Aクラス会  
H18年5月25日 泰明



8回Cクラス会  
H18年5月21～23日 大分・熊本旅行



6回同期会  
H18年5月13日 新宿 にしむら



9回Aクラス会  
H18年5月30日 池袋 華湘



33回Iクラス会  
H18年7月1日 新宿 小田急センチュリーサザンタワー



15回同期会  
H18年7月1日 屋形船 船清



26回Fクラス会  
H18年7月22日 池袋 ちゃんと



27回Iクラス会  
H18年8月26日 新宿 粟



13回Dクラス会  
H18年9月10日 両国ちゃんこ巴湯



7回Aクラス会  
H18年10月5日 銀座がんこ



12回Dクラス会  
H18年10月9日 所沢 小吃坊



10回Bクラス会  
H18年9月30日 ホテルクラブイン荻窪



5回Dクラス会  
H18年10月7日 歌舞伎町 車屋本店



31回Fクラス会  
H18年10月28日 新宿 KEN'S CAFE



ハンドボール部OB/OG会  
H18年10月28日 東京ガス 四谷クラブ



15回Cクラス会  
H18年10月28日 所沢西武8Fバンケットルーム



11回Bクラス会  
H18年11月9日 新宿 テューク



4回Fクラス会  
H18年11月10日 代々木倶楽部



7回Eクラス会  
H18年10月25日 東京ドームホテル



卓球部OB会  
H18年9月30日 井草高校体育館



15回Eクラス会  
H18年11月18日 新宿 鳥元



14回Aクラス会 H18年12月16日  
赤坂トウランドット遊仙境



30回Cクラス会  
H19年2月17日 吉祥寺 武蔵野倶楽部

## 井草会援助金制度のご案内

同期会、クラス会、OB・OG会等の会合に対するの援助金制度を設けていますので、どうぞご利用下さい。

ただし、事前申請が必要となります。

### 制度の概要

1. 利用人数基準：同期会30名以上、OB・OG会恩師を囲む会、クラス会15名以上（65歳以上のクラス会10名以上）
2. 利用回数：1年に1回限り
3. 援助額：千円/人 援助限度額：クラス会3万円、その他5万円

4. 申込方法：葉書に目的、人数、実施予定日、幹事名、「援助金希望」と明記し、下記宛に提出【事後申請は不可です】

5. 援助金申請手続き：行事終了後①援助金申請書②参加者名簿（氏名住所、電話番号）③参加者全体写真（援助金対象人員全員）④報告書（400字以内）を提出してください。

### 問合せ・申込み先：

事業委員会（援助金担当者） 島田俊明  
〒177-0044 練馬区上石神井2-1-15-307  
TEL/FAX 03-5934-0440

# インターネット委員会発足にあたって

インターネット委員会  
委員長 月岡 健一

情報社会の進展とともに、最近のインターネットの活用には目を見張るものがあります。企業はもとより政府、学校、団体、個人に至るまでホームページやブログなどで情報を発信して、関係者への迅速な情報提供や情報公開を積極的に行っています。

このような中で、井草会でも積極的なインターネットの活用に取り組む必要性があると考え、井草会の組織を改変・強化する形で、新たにインターネット委員会（以前は会報委員会の分科会で運営）を発足させることになりました。

そこで、現在の井草会ホームページを全面刷新して、会員へのタイムリーな情報提供、会員からの連絡、会員相互での意見交換などの機能を追加して、同窓会員へのサービス向上を目指すことにしました。

具体的計画としては、まず、リニューアルしたホームページを7月中旬に提供出来るようにし、同時にホームページのアドレスもわかりやすい名称に変更します。刷新したページには、「井草会について」、「井草会の活動状況」、「新着情報」、「同窓会・クラス会・同期会等情報」、「イベント情報と参加申込み」、「会員の住所変更連絡」、「支援金申込み」、「会員の活動状況」、「会員相互の意見交換ができる掲示板」、「会報のバックナンバー提供」などの機能や記事を予定しています。さらに将来はインターネットを利用した

会費納入も可能にする計画です。また、情報化で情報を大量に扱うことが可能となることから、会員情報などの扱いにおいては、プライバシー保護の観点も含め、個人情報保護法などの法令を遵守しながらセキュリティに十分配慮して安心・安全な情報管理を行う仕組みを検討していきます。

最後に、インターネットの更なる利用が井草会の今後の活動に役立ち、会員サービスの向上や井草会を取り巻く学校や地域との連携の手段となり、さらには将来、同窓会を中心としたコミュニティを形成して、高齢社会の中で重要な役割を果たすことができれば素晴らしいと思います。

これらの実現に向けて、現在のスタッフだけでは十分とはいえないのが実情です。そこで、同窓生の中でインターネット委員会メンバーとなり、これらの活動に携わって頂く方を募集します。ホームページの記事の作成や管理を手伝って頂ける方、ホームページの企画をできる方、会員からの問い合わせに対応できる方々など、どしどし参加してください。参加できる方はインターネット委員会（ホームページ参照）までご連絡ください。

井草会新URL：<http://www.igusakai.org>

(2007年7月20日予定)

## 寄稿

## 消えてなくなるのか? ～井草臨海のいま～

今まさに、井草の伝統がひとつ消えようとしています。もうすぐ井草臨海教室は60年の節目を迎えます。しかし、その記念すべき節目を前に、今年臨海教室は諸事情により“一時中止”になってしまいました。本当に寂しいことです。

私が臨海教室の助手として毎年参加させてもらうようになって、もう7年が経ちます。最初は体育系大学に進学したOBとして、井草在校当時の部活の恩師から声をかけていただいたのがきっかけでした。

当時、大学生活の意義を見失い、のんびんだらりとしか生きていなかった私は、臨海教室から強烈なエネルギーを与えられました。

夏の海の輝き、照り付ける太陽、自然の素晴らしさを改めて感じさせられました。そして、そこには教員という今の道を決定づける出会いがありました。三泊四日を共に海で過ごした後輩たちとの出会いです。まだ学生の身分でしたが、班を預けられ、生徒の命を預かり指導するという、責任とやり甲斐をひしと感ずることができました。

限られた期間の中、厳しい自然の中で泳法、集団生活における規律や助け合いの精神を教え、最終日の大遠泳に全員で挑む。そこには指導者と生徒という壁を越えた、ただ純粋な感動がありました。A組B組…H組、違うクラスの泳げる者、泳げない者。サッカー、野球、水泳…プラスバンド部、男子も女子も、本当に様々な者達が集まり、もし

かしたら高校生活3年間で言葉を交わすこともなかったかもしれない者同士、一つの目的と時間を共有する。そこに臨海教室の醍醐味があるのではないのでしょうか。

井草臨海教室の良さは卒業生が助手として母校に関わっていけるところにもあります。在校当時の先生方への恩返し、まるで渡り鳥のように母校に舞い戻ります。私と同じように臨海教室助手の経験をきっかけに、教育の道を志したOB・OGも数多くいます。

「親愛和気あふれ」と校歌に謳われていますが、井草臨海教室という舞台は、在校生のみならず卒業生のことも温かく迎え入れ、その大きな教育愛でそこに立つ者全てを包み込んでくれます。

しかし今、この我が校が誇るべき伝統が失われようとしているのです。一人でも多くの関係者がこれを憂慮すべき事態と捉え、その手を挙げてほしいと願っています。そこで私達臨海教室に携わって来たOB・OGが発起人となり、井草会を通じて存続活動を行っています。

今後も井草会からメッセージを発信していきたいと考えています。ご意見、ご感想、なんでも構いません、母校のために今できることを始めましょう。いつまでも井草が輝き続ける存在であるように。

三島 隆暢 (50回D組 H10年卒)



# キャンパスニュース

## 着任のご挨拶

副校長 神永 庄一

今年度西東京市の田無高校から井草高校に着任しました。  
井草高校の生徒は勉強と部活に一所懸命取り組んでいるように思います。これから、生徒の能力を伸ばし個性を発揮できるように教職員一同努力してまいりたいと思います。  
今後とも、本校の教育活動になお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 2007年度 進路状況

(既卒者、推薦入学を含む合格者数)

☆国公立大学	6名	高知大 1 首都大学東京 1 東京外語大 1 東京芸術大 1 東京農工大 1 新潟大(医学部) 1
☆私立大学	415名	東洋大 32 日本大 25 武蔵大 23 法政大 20 駒沢大 16 東京経済大 16 専修大 15 明治大 14 大東文化大 11 成蹊大 10 中央大 10 武蔵野大 10 亜細亜大 9 東京理科大 9 工学院大 8 芝浦工業大 8 明治学院大 8 学習院大 8 青山学院大 7 帝京大 7 早稲田大 6 目白大 6 実践女子大 5 成城大 5 大正大 5 独協大 5 武蔵工業大 5 明星大 5 共立女子大 4 国学院大 4 東京家政大 4 東京工科大 4 東京農業大 4 大妻女子大 3 十文字学園女子大 3 東京医療保健大 3 日本体育大 3 北海道薬科大 3 武蔵野美術大 3 立教大 3 立正大 3 駿河台大 3 多摩大 3 跡見学園女子大 2 学習院女子大 2 神奈川工科大 2 杏林大 2 神戸学院大 2 昭和女子大 2 女子栄養大 2 杉野服飾大 2 清泉女子大 2 東海大 2 東京女子大 2 東京電機大 2 新潟薬科大 2 日本女子大 2 文化女子大 2 など
☆短期大学	15名	
☆専門学校	41名	
☆就職	3名	

## 先生の異動

転 出				転 入				
教科科目	氏 名	年数	職 名	異 動 先	教科科目	氏 名	職 名	前籍校
副 校 長	善本 久子	2	統括指導主事	教育庁指導部高等学校教育指導課	副 校 長	神永 庄一	副 校 長	田無高校
国 語	滝口 正	4	教 諭	戸山高校	国 語	佐藤 康代	教 諭	小平高校
数 学	矢部 真吾	3	教 諭	国立高校				
化 学	鞍掛 修	7	教 諭	大山高校	化 学	輿水 文三	教 諭	墨田川高校
保健体育	井上 充司	3	教 諭	退職				
地歴(世史)	(川福 聡)	7	教 諭	(大学院派遣)	地歴(世史)	有井 敏恭	嘱 託	鷺宮高校
保健体育	宮澤 紀子	2月	教諭(産代)	退職	保健体育	神原 一恵	教諭(産代)	三田高校
英 語	中村 誠	5	嘱 託	退職				

# クラブ活動めぐり

なつかしい井草のキャンパス時代を思い出していただければと思います、前号より、生徒達が取り組んでいるクラブ活動の様子を紹介しています。今回は、水泳部とバレーボール部を取り上げ、水泳部顧問の清水智之先生とバレーボール部顧問の杉野文栄先生に紹介記事を書いていただきました。

## 水泳部

総合優勝！本校水泳部は、創部以来の悲願であった、第3学区高等学校水泳競技大会（六校戦）での総合優勝を平成18年度の第50回記念大会において達成することが出来ました。これは昨年（平成17年）度の女子総合優勝に続く快挙でした。この輝かしい結果は本校水泳部を卒業し後進の指導に惜しめない努力をいただいた、OB・OG諸君の協力無しには為し得ない事です。この場をお借りして、今まで水泳部の指導や応援をしていただいた卒業生の皆様に感謝申し上げます。

昨年度は、3年連続関東大会に出場、しかしインターハイまではあと一步と言う状況に部員共々苦しい思いを経



験し、今までの練習の成果を発揮しようと35名の部員が力を合わせ一つとなり六校戦に立ち向かう事となりました。その思いが通じたのか、総合優勝という形で全部員の願いを叶える事となり、閉会式後のミーティングでは涙を流して互いの健闘をたたえ合い、想いを伝え合いました。私も顧問としてではなく、OBとして悲願達成に立ち会う事ができた事を心から感謝しています。

しかし、このところ水泳人気が下降気味なのか、1年生の入部者が少なく全学年を合わせても、男子8名、女子19名の計27名しかおりません。プールに水も張り終わりいよいよディフェンディングチャンピオンとして六校戦に臨もうというのに…。この会報をご覧になっている諸先輩方、今年度の六校戦は井草高校開催です。

可愛い後輩の姿をご覧いただき、経験不足・人手不足の我々をお助け下さい。このところ、OB戦実施が困難となり、なかなかご連絡もままならない状況ですが、後輩達は元気に「ヨーイ ゴ セイ！」のリズムで毎日練習に励んでいます。校舎の一部改築中ですがプールはいつも通りです。

しばらく足が遠退いている先輩方、是非プールに沈む夕日を見て、あの青春時代を思い出しましょう。先輩方の勇姿をプールで拝見できる日を楽しみにお待ちしております。追伸：8月24・25・26日が今年度の六校戦の日程です。新宿での同窓会と重なるのが残念。

## バレーボール部

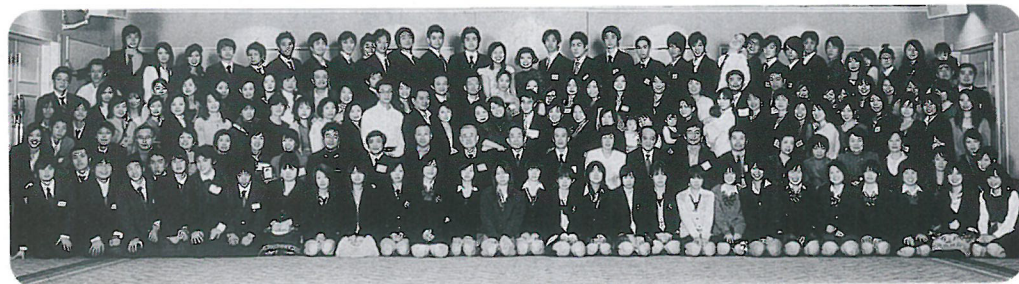
井草高校バレーボール部は1956年に創立され、創部50周年を迎えました。昨年11月には創部50周年パーティを開催しましたが、150名を超える参加者があり、改めて井草高校のバレーボール部の強い絆を感じました。

現在部員数は男子27名、女子23名です。バレー部の特徴はOB・OGとの連携が大変強く、年に2回のOB・OG会を行なっていることに加えて、夏季休業中の合宿には20名を超える卒業生が参加してくれることもしばしばです。卒業生によるバレーボールチーム「九輪会」も練馬区の大会で好成

績をあげるなど活躍をしています。

女子は、バレーボールを専門とする顧問の指導を重ね、「明るくのびのびとした井草バレー」は2年連続して国公立全都大会ベスト16に進出するなど素晴らしい成績を残しています。男子は学生のコーチが献身的に指導し、都立高校の中では毎年安定したチームを作り上げています。全般的に中学校での男子バレーボール部が激減する中、常に新入部員（本年度1年生13名）がいるのも嬉しい点です。

生徒たちは井草バレー部を心から愛し、誇りに思っているように感じます。今後も「文武両道の進学校」である井草高校の名に恥じぬよう、学業とバレーボールとを両立させ、充実した高校生活を送るよう指導したいと思っています。



バレーボール部 OB・OG会  
H18年11月18日  
ホテルガテンツア光が丘

# 幹事総会報告

4月21日(土)校舎改修中の母校視聴覚室において幹事58名(委任状300通)が出席し幹事総会が開催されました。

最初に、遠矢会長より、記念同窓会開催の年にあたり、なつかしい恩師や旧友たちとの交流を通じ、同窓会の活動を少しでも多くの方々に知っていただきたいとのあいさつがありました。続いて、来賓としてご出席いただいた神永副校長と青木PTA会長よりごあいさつをいただきました。副校長からは、着任早々に麻疹流行で対応や対策に苦勞されたとの報告と、今後とも国際交流活動や部活動などの充実のために、支援と協力をお願いしたいとの話があり、PTA会長からは、体育館内舞台の緞帳の新調への協力のお礼とPTA行事などへの参加協力を今後もお願いしたいとの話がありました。

その後、18年度の事業報告および決算報告があり、続いて19年度の事業計画・予算案などについての案件が審議され、いずれも原案通り可決されました。

## 委員会報告

### (1) 会報発行について(会報委員会)

今年度は、記念同窓会開催の年なので、発行日が早まり、7月初旬になります。また、紙質をコート紙に変えて、タイトルの八重桜を強調するために表紙ページをカラー刷りにします。読後の感想やご意見をぜひお寄せください。

### (2) 会費納入振込用紙の一部変更について(名簿・会費委員会)

これまで、郵便局限定の振込用紙で会費納入をお願いしていましたが、昨年、試験的に、44回生(H4年卒)から58回生(H18年卒)までの方々に、郵便局とコンビニ併用の振込用紙を送付してみました。結果として、まだ著しい効果があがったとは言えませんが、コンビニ利用に対する賛同の意見も多いので、この試みを今年度も続けてみたいと思います。

### (3) 記念同窓会開催について(同窓会開催実行委員会)

今年は、2007同窓会を開催いたします。旧交を温め合う再会の場として、新しい井草の絆をつなぐ出会いの場として、楽しい会になるように企画を進めていますので、記念学年の方々はもちろん、多数の同窓生の方々の参加をお待ちしています。

### (4) 井草祭参加について(事業委員会)

今年も、例年通り井草祭に参加します。8月に開催される2007同窓会のスナップ写真を展示しますので、この機会にぜひ母校をお訪ねください。

### (5) インターネット活用の充実について(インターネット委員会)

今年度より新たに独立した委員会として、インターネット委員会を立ち上げ、従来のホームページの充実化に取り組みます。井草会の活動内容や学校の行事予定などの情報更新に努め、会員相互の情報交換などもスムーズにできるようにしたいと思っています。将来へ向けて、いろいろな活用方法も模索していきたいと思いますが、まずは、同窓生の皆様から寄せられる情報をお待ちしていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 平成18年度決算・19年度予算

収 入		(単位:円)		
項 目	H18年度予算	H18年度決算	H19年度予算	
繰 越 金	1,630,030	1,630,030	1,838,079	
入 会 金	1,079,160	1,079,160	1,043,160	
会 費 収 入	3,300,000	3,207,275	3,500,000	
寄 付 収 入	300,000	420,000	-	
雑 収 入	100,000	137,365	5,000	
計	6,409,190	6,473,830	6,386,239	

支 出		(単位:円)		
項 目	H18年度予算	H18年度決算	H19年度予算	
会 報 委 員 会 費	2,400,000	1,970,701	2,450,000	
会 報 通 信 費	1,250,000	1,084,962	1,250,000	
会報発送代行費	150,000	141,075	150,000	
会報等印刷費	850,000	682,771	950,000	
委員会活動費	100,000	51,813	100,000	
インターネット	50,000	10,080	-	
名簿・会費委員会費	200,000	164,335	200,000	
委員会活動費	200,000	164,335	200,000	
事業委員会費	1,000,000	761,241	1,800,000	
井草祭参加費	150,000	85,539	100,000	
OB・OG会・同期会 クラス会援助費	700,000	647,245	800,000	
委員会活動費	100,000	9,457	100,000	
クラブ推進分科会活動費	25,000	0	50,000	
同窓会開催分科会活動費	25,000	19,000	750,000	
広報委員会費	400,000	309,510	300,000	
インターネット委員会費	-	-	500,000	
事務担当費	120,000	73,874	120,000	
予算及び決算担当費	30,000	14,260	30,000	
理事会・委員会・幹事会費	700,000	341,830	550,000	
会 議 費	50,000	4,360	50,000	
交 通 費	150,000	78,500	150,000	
通 信 費	150,000	217,980	250,000	
事務所設備等 活 動 費	50,000	0	50,000	
300,000	40,990	50,000		
井草会事務所開設準備金	1,000,000	1,000,000	-	
予 備 費	559,190	0	436,239	
次 年 度 繰 越	-	1,838,079	-	
計	6,409,190	6,473,830	6,386,239	

財産目録 (平成19年3月31日現在)		単位:円
名簿積立金		700,000
井草会事務所開設準備金		12,500,000





## 1. 井草祭に是非お出かけください

開催日：9月15日(土)・16日(日)

今年は「2007同窓会」の写真を展示・販売いたします。  
同窓生の憩いの場所となるように、お茶とお菓子を用意して皆様のお越しをお待ちしております。

(事業委員会)

## 2. 18年度一般寄付金寄付者名簿

(名簿・会費委員会)  
平成19年3月31日現在

下記の方々から貴重なご寄付を頂きました。有効に使わせて頂きます。ありがとうございました。(敬称略 単位：千円)

高女1	宇部満寿子 3	木村 忠正 8	荒泉 盛憲 10	原島 幸子 3
	宇田川和子 3	渡辺 節子 3	川添 洋子 3	山田 博子 3
	末永 京子 10	高校10 佐藤 昭彦 3	三井 康子 3	高校25 故・平山幸雄 10
	斎藤 寛子 10	関口 素子 1	栗林 文子 3	河野 秀之 3
高女3	桜田 せつ 8	南部 正光 10	小野 節子 3	小山 伸也 3
	辻 タケ子 3	野口 篤 3	D組 有志 10	高校26 杉野 俊哉 1
高女4	西山 と志 8	津江 慎弥 3	高校16 清水美佐子 8	高校28 森田 真一 10
	阿部 妙子 10	黒田 俊宏 3	高校17 山田 泰子 8	高校30 金野栄太郎 5
高校3	古屋 靖枝 3	高校11 伊佐早義男 3	矢口 静世 3	故・玉川順一 10
	清水 麗 3	本間 一行 1	滝沢 政代 3	吉沢 顕 3
	相沢 智子 3	高校12 尾崎 政雄 3	高校18 郡司 明郎 3	大場 肇 3
	佐々木正枝 3	細野 恭代 3	千葉 優子 8	高校31 阿部 恵 3
高校4	中村 京子 3	内藤千与孝 1	高校19 駒屋 伸雄 3	高校34 秋山 尚子 1
	二木 培江 3	中林 保彦 3	鈴木 京二 3	高野 郁人 1
高校5	岡村 祐輔 2	細谷 春来 1	川勝 文雄 3	高校37 山崎 潤 3
高校6	角田 拓子 8	八百 洋子 1	高校20 野崎 暁 1	高校38 山崎真由美 3
	中島 厚子 3	高校13 富岡 和子 8	本山 和夫 8	高木 淳史 3
	小坂 弘子 5	早川 良躬 10	村田 直樹 8	高校41 匿 名 1
高校7	大村 洋子 3	松前 正子 1	大山 吉久 3	吉浦 和孝 1
	中島 幸子 3	高校14 岸本 清見 10	田中 英明 3	高校42 匿 名 3
	渡辺さき子 8	手塚 勝美 10	高校21 高橋 元子 3	赤沼 順子 1
	高橋 絢子 3	松本 洋子 3	植木 謙 10	高校50 福原 勝之 1
高校8	瀬尾 行弘 8	林 健一 8	町田 康男 3	高校51 葛城 英彦 3
高校9	杉浦 章子 1	原 京 1	高校22 平田 英二 1	高校52 大西 愛子 1
	山口 直子 3	高校15 今井千恵子 3	高校23 田中 隆枝 3	

寄付者数99名、420,000円

## 3. 井草会報バックナンバー提供のお願い

1号～19号(10回は有)まで欠落しております。  
お持ちの方は是非ご提供願います。

なお、穴戸文男様(19回S42年卒)の好意により  
10回と21～30回の会報をご提供頂きました。  
ありがとうございました。

(事務局)

## 4. 会報委員の募集

現在「井草会報」の編集を手伝ってくださる方を  
募集しています。取材活動、記事の作成、校正作業  
などのスタッフが不足しております。

特にパソコンのできる方大歓迎です。

(会報委員会)

## 編集後記

会報は卒業生はもちろんのこと、恩師、在校生の皆様からのいろいろな情報を基に作り上げられます。  
ここに無事40号を発行できましたのも、皆様のお陰  
と会報委員一同深く感謝申し上げます。

郵便為替：00120-4-84359

井草会事務局：TEL/FAX 0120-066-193

ホームページアドレス：http://www.igusakai.org (2007年7月20日以降)

## 恩師の訃報

斎藤(柴田) 祐宏	(s.26年～s.30年在職)	数学
淵脇 英一	(s.56年～s.63年在職)	理科
松原 保久	(s.36年～s.44年在職)	生物
鶴田 亘	(s.39年～s.53年在職)	国語
小池 文夫	(s.39年～s.50年在職)	数学